

令和 6年度予算見積調書

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 産業教育・キャリア教育担当
 内線: 6762 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P18	職業人材を育成する専門高校活性化事業		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
					分野施策	0501 確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-4	
1 事業概要	<p>専門高校等において企業等の支援を受け、計画的に実践的な職業教育を展開することにより、地域の産業界が求める専門的職業人材を育成する。</p> <p>また、県内専門高校等の生徒による学習の成果発表の場である埼玉県産業教育フェアを開催し、日頃の職業教育の取組を魅力的に発信し専門高校の活性化を図る。</p> <p>さらに、最前線で活躍する企業の社員を専門高校内部に入れることで、社会の変化にスピード感をもった対応措置ができる学校を目指す。</p> <p>ア 未来の職業人材育成事業 17,018千円 イ 埼玉県産業教育フェア 7,442千円 ウ マイスター・ハイスクール事業 11,294千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 未来の職業人材育成事業 17,018千円 明日の埼玉の産業界を担う高度専門職業人材を育成するため、地域の企業・商店街や研究機関等と連携した実践的な職業教育を行い、専門的な知識や技術、技能の習得とともに、商品開発や技術開発を行える専門人材の育成を図る。</p> <p>イ 埼玉県産業教育フェア 7,442千円 専門高校等の生徒による学習成果の発表等の活動を通じて、生徒の技術力・創造性や課題解決能力、コミュニケーション能力等の向上を図るとともに、産業教育の魅力と役割を紹介し、広く県民の関心と理解を高めることを目的に開催する。</p> <p>ウ マイスター・ハイスクール事業 11,294千円 成長産業化に向けた革新を図る産業界と専門高校が一体・同期化し、第4次産業革命・地域の持続的な成長を牽引するための、絶えず革新し続ける最先端の職業人材育成システムの構築</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 未来の職業人材育成事業 年間を通じ、地域の企業等と連携した実践的な教育等を行う。 イ 産業教育フェア費 産業教育フェアを開催する。 ウ マイスター・ハイスクール事業 県立の専門高校にて産業界他関係者の協働による教育カリキュラムの開発・研究を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>将来の地域産業界を担う専門的職業人材の育成 【活動指標(アウトプット)】 実践的な職業教育44校、フェア開催1回、教育カリキュラムの開発・研究 【成果指標(アウトカム)】 専門分野や職業に魅力を感じる生徒 65%、専門資格等取得表彰者数 2,100人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>埼玉県産業教育振興会、埼玉県経営者協会及び民間企業等と連携し、職業教育の充実を図る。</p>						
2 事業主体及び負担区分	ア・イ (県10/10) ウ (国10/10・県0)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.9人=18,050千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	諸収入						
決定額	35,754	10,452	842					24,460	△8,342
前年額	44,096	13,714	33					30,349	

事業内訳書

事業名	職業人材を育成する専門高校活性化事業		
単位事業名	未来の職業人材育成事業	予算額	17,018千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	17,018	△4,546	
合計	17,018	△4,546	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	3,780	△1,250	外部講師謝金 125学科×2回 高校生専門資格取得奨励 外部委員謝金 2人×3回
旅費	264	△176	外部講師等による専門技術・技能分野 教員旅費 44校×1人×1回 企業連携による課題研究 教員旅費 44校×1人×2回
需用費	10,764	△2,640	技術指導用材料費 44校 高校生専門資格取得奨励 賞状印刷費 4,000枚
役務費	1,905	△625	高校生専門資格取得奨励 郵送料 講座運営会社費用等 125学科×1回
使用料及び賃借料	100	△60	発表会場費 1回

単位事業名	未来の職業人材育成事業	予算額	17,018千円
-------	-------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	205	205	ドローン操縦資格継続費 5人 介護福祉等に係る講習会受講料 3人
合計	17,018	△4,546	

単位事業名	埼玉県産業教育フェア	予算額	7,442千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,442	△1,343	
合計	7,442	△1,343	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	80	△280	競技大会審査員謝金 4人
需用費	151	△100	運営材料費、ポスター印刷費

単位事業名	埼玉県産業教育フェア	予算額	7,442千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	300	0	ミニ電車等展示品送料
委託料	4,950	△524	運営委託料
使用料及び賃借料	1,961	△439	産業教育フェア会場設備使用料
合計	7,442	△1,343	

単位事業名	マイスター・ハイスクール事業	予算額	11,294千円
-------	----------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費委託金	10,452	△3,262	教育方法等実践研究委託金
諸収入・ 雑入	842	809	社会保険料戻入等
合計	11,294	△2,453	

単位事業名	マイスター・ハイスクール事業	予算額	11,294千円
-------	----------------	-----	----------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	5,226	0	マイスターCEO 報酬
共済費	1,703	1,600	マイスターCEO 社会保険料
報償費	1,138	△4,076	運営委員会委員謝金 3人×2回 事業推進委員会委員謝金 4人×4回 社会人講師謝金 18時間×1週×8か月 社会人講師費用弁償相当分謝金 48回
旅費	732	118	マイスターCEO 156日×1人 マイスターCEO視察旅費分 職員視察旅費 6人
需用費	1,900	△690	STREAM教育実習用消耗品 6教科 研究実施報告書印刷 1000冊
役務費	424	424	実施報告書 郵送料 948校 報告会会場照明音響調整料
使用料及び賃借料	125	125	報告会会場使用料

単位事業名	マイスター・ハイスクール事業	予算額	11,294千円
-------	----------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	46	46	マイスターCEO 互助会掛金
合計	11,294	△2,453	